

みちしるべ

M i c h i S h i r u B e

33人の議員による真摯な議論をわかりやすくお伝えします。



7月臨時会
9月定例会

◆事業成果や執行状況をチェック!
令和3年度の決算を認定 P2

◆オミクロン株対応ワクチン接種
体制の整備へ 補正予算を審査 P8

◆一般質問
市政のここが聞きたい P14

▲スポーツの秋、チャンスでフルスイング!



令和3年度の決算を認定

県庁所在地中トップクラスの新型コロナウイルスワクチン接種率
地域経済回復に向けた事業者支援や消費喚起策などを実施

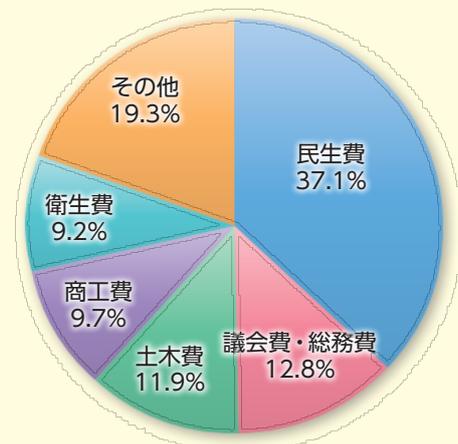
一般会計歳入
1,234億5,849万円



- ①市税 356億1,455万円
(個人・法人市民税、固定資産税などの税収入)
- ②国庫支出金 273億8,630万円
(国が自治体の行う特定の事業経費の全部または一部を負担するお金)
- ③地方交付税 124億3,844万円
(市町村の財政力に応じて国から交付されるお金)
- ④市債 120億6,760万円
(長期間使われる公共施設の整備にかかる借入金)
- ⑤県支出金 89億5,896万円
(県が行うべき事業の委託費や、市が行う事業への県からの補助金)
- ⑥その他 269億9,264万円
(諸収入、地方消費税交付金、使用料および手数料など)

- ①民生費 440億545万円
(子育て支援、障がい者・高齢者の福祉、医療給付などの経費)
- ②議会費・総務費 151億6,846万円
(議会の運営、広報、地域づくりの支援などの経費)
- ③土木費 141億3,161万円
(公園や道路・街路の整備、市営住宅の建設などの経費)
- ④商工費 114億5,655万円
(商業振興、工業振興、観光振興などの経費)
- ⑤衛生費 108億7,376万円
(予防接種や各種健康診査、ごみ処理などの経費)
- ⑥その他 228億8,910万円
(教育費、公債費、消防費、農林水産業費など)

一般会計歳出
1,185億2,493万円



事業成果や執行状況をチェック!

※紙面の都合により、「新型コロナウイルス感染症」を「新型コロナ」と表記しています。



▲大雪で排雪が必要となった狭い路地

市債残高の増加はない。

新型コロナウイルス対策は国の交付金を活用して取り組んでおり、市債を活用した対策は行っていないことから、新型コロナウイルス対策での直接的な

財政部長 新型コロナウイルス対策は国の交付金を活用して取り組んでおり、市債を活用した対策は行っていないことから、新型コロナウイルス対策での直接的な市債残高の増加はない。

市債の償還を行いました。

公債費
81億3505万円

決算審査の中からいくつかの質疑を取り上げ、内容を要約してお伝えします。

委員 より使いやすい制度とするための改善策はどうか。
広報課長 令和3年度の報償金の請求内容を踏まえて、額や支給方法、実施報告方法などの改善を検討している。

道路の一斉除排雪を実施した町内会への報償金の支給などを行いました。

町内会等除排雪対策事業
2213万円

通信指令課長 コロナ禍で中止となっている消防イベントなどが再開した際にチラシを配布するなどして、周知を図っていく。また、市ホームページなどでの事前登録の周知を検討していく。

委員 利用拡大に向けた普及啓発の状況はどうか。また、事前に携帯電話へ番号を登録してもらったための取り組みが必要ではないか。

市債の償還を行いました。

けがや病気の不安を解消するための電話相談を24時間365日実施しました。

24時間健康・医療相談サービス事業
2085万円

健全化判断比率・資金不足比率および市債残高

健全化判断比率・資金不足比率とは、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定に基づき公表される、地方公共団体の財政の健全度を判断するための指標です。実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率を早期健全化基準と比較することで財政の健全度を判断します。また、特別会計、企業会計の場合は資金不足比率を経営健全化基準と比較して判断します。いずれの指標も基準を下回っているため、本市の財政は健全と言えます。また、参考として、各会計の市債（山形市の借入金）の残高も併せて表示しています。

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
山形市	なし	なし	7.4%	99.5%
早期健全化基準	11.25%	16.25%	25.0%	350.0%

※実質収支および連結実質収支が黒字のため、実質赤字比率および連結実質赤字比率はありません。

		資金不足比率	経営健全化基準	市債および企業債残高(令和3年度末現在)
一般会計				1,075億9,241万円
特別会計	介護保険事業会計			3億6,279万円
	区画整理事業会計			9,383万円
	駐車場事業会計			3億1,818万円
	公設地方卸売市場事業会計	なし	20.0%	6億7,576万円
	農業集落排水事業会計	なし		155億4,260万円
水道事業会計	なし	792億3,147万円		
公共下水道事業会計	なし	12億2,102万円		
市立病院済生館事業会計	なし	2,050億3,806万円		
合計				

※いずれの会計も資金不足額は生じていないため、資金不足比率はありません。

山形市LINE公式アカ
ウント構築・運用事業
104万円

山形市LINE公式アカ
ウントにセグメント配信や
通報機能を導入するなど、
リニューアルを行いました。

委員 友だち登録時に選択さ
れた年代のデータを活用した
取り組みの検討状況はどうか。
広報課長 年代別に適切な情
報発信を行うために活用して
いる。また、コミュニティセ
ンターなどを会場に開催する
高齢者向けのスマートフォン
教室で、山形市LINE公式



アカウントの使い方方を伝える
取り組みも進めている。

仙山連携推進事業
325万円

防災、観光・交流、ビジ
ネス支援、交通ネットワー
クの各分野を中心に仙台市
との連携事業を行いました。

委員 仙山線の利便性向上に
向けてJR東日本などの話
し合いが行われているが、市
内各駅での交通系ICカード
の導入が遅れているのはなぜ
か。仙山線全駅で使えるよう
に要望すべきではないか。

▲仙山連携強化へさらなる利便性向上を
交通政策室長 令和6
年春以降に蔵王駅、北
山形駅、羽前千歳駅、
南出羽駅、漆山駅、東
金井駅で交通系IC
カードの利用が可能と
なる予定だが、**平均通
過人員などを勘案して
判断**したと聞いている。
また、仙山線では宮城
県側でも導入されてい
ない駅があるため、仙
台市や仙山線整備促進
同盟会と連携し、**引き
続きJR東日本に要望
して**いく。

市民課窓口キャッシュレス
決済導入事業
11万円

証明書交付手数料の支払
いへ、2次元コード決済な
どのキャッシュレス決済を
導入しました。

委員 証明書交付全体に占め
るキャッシュレス決済での交
付割合はどうか。
市民課長 キャッシュレス決
済が導入された令和3年10月
から4年3月までの割合は、
件数ベースで約4・7%、**金
額ベースで約4・8%**である。

ひきこもり生活者支援事業
726万円

相談支援体制を強化する
ため、ひきこもり相談支援
員を配置し、個別の訪問活
動などの支援を行いました。

委員 人員体制はどうか。ま
た、支援活動ではどのような
課題があるのか。
生活福祉課長 **支援専門で1
人配置**している。令和3年度
は37件の相談があったが、大
部分家族からの相談であり、



▲感染症対策としても優れたキャッシュレス決済

信頼関係を築いて社会とつな
がりを持てるようになるまで
には、**相当の時間を要するこ
とが課題**である。

保育所等利用調整Aーマッチ
ングシステム導入事業
115万円

システムを活用して、利
用調整事務の効率化と選考
時間の短縮を図りました。

委員 選考時間は令和2年度
と比較して400時間ほど削
減されているが、削減できた
時間で、どのような待機児童
対策を実施したのか。
保育育成課長 4次利用調整

子どもの居場所づくり支援
事業
579万円

子どもの居場所づくりを
推進する相談窓口を設置し、
補助制度を創設しました。

委員 子どもの居場所づくり
支援センターではどのような
支援を行ったのか。
こども家庭支援課長 居場所
づくりの**立ち上げの相談や、
実施団体と寄付者とのマッチ
ング**などを実施し、令和3年
度の相談数は約1700件で
あった。

※ セグメント配信…登録者が欲しい情報を選択できるようにすることで、必要な情報を必要な人へ提供すること。



▲不妊・去勢手術補助で「にゃんとかすっぺ」

猫の不妊・去勢手術費補助
金交付事業 281万円

飼い主のいない猫などの繁殖を抑制するため、手術費用の一部を補助しました。

委員 ガバメントクラウドファンディングは今後も継続するのか。また、寄付額約155万円と補助金の交付実績額約259万円の差額は一般会計から支出しているのか。
動物愛護センター長 令和4年度も実施しており、5年度以降の実施も検討していく。また、差額は一般会計から支出している。

SUKSK(スクスク)生活普及啓発事業 12万円

市民の健康づくり活動の活発化のために、SUKSK生活などの普及啓発を図りました。

委員 SUKSK生活を知っている市民の割合の目標値を10%とした理由は何か。
保健総務課長 各文字の意味まで知っている市民の割合を指標としているが、最終目標である50%までは段階的に増加させていくこととしているため、令和3年度の目標値を10%としたものである。

母子保健事業

3622万円

感染対策を行いな
がら、乳幼児健康診
査やママパパ教室な
どを実施しました。

委員 コロナ禍での訪問事業などへの影響はどうか。
母子保健課長 妊産婦の不安解消のために病院から届け出てもらう

感染対策を行いな
がら、乳幼児健康診
査やママパパ教室な
どを実施しました。

妊産婦連絡票などの数は、

コロナ禍以前よりも増加している。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い電話相談が多くなっているが、必要な方には訪問を行うなど、切れ目のない支援を心がけている。

中小企業緊急災害等対策
利子補給事業

4億570万円

新型コロナウイルスの影響で地域経済変動対策資金を利用した小規模事業者のうち、売り上げの減少が著しい事業者を無利子としました。

委員 どのような業種からの申請が多かったのか。
雇用創出課長 卸売・小売業、建設業、宿泊・飲食業、製造業の順で申請が多かった。

新型コロナウイルスの影響で地域経済変動対策資金を利用した小規模事業者のうち、売り上げの減少が著しい事業者を無利子としました。

ふるさと納税推進事業

18億3724万円

返礼品として魅力的な特産品を贈ることで、特産品などのPRと地場産業の振興を図りました。

委員 返礼品に占める農産物

の割合が大きいが、令和3年度に発生した凍霜害にはどのように対応したのか。

山形ブランド推進課長 凍霜被害のため、サクランボの収量が見込めなくなったことから、委託業者に新規受付をしないように通知した。

一方で、ブランド価値の高い高額な返礼品を選んでもらうための取り組みを進めた結果、寄付額は2年度よりも約2億円増加した。

地域活性化プレミアム付
電子商品券事業

1896万円

プレミアム付電子商品券を発行することで、消費を喚起し、地域経済の活性化を図りました。

委員 使用できる店舗を限定した理由は何か。
山形ブランド推進課長 宿泊業、飲食業、道路旅客運送業など、新型コロナウイルスの影響が特に大きかった業種の934店舗を対象を絞って実施したものである。

の割合が大きいが、令和3年度に発生した凍霜害にはどのように対応したのか。



▲イノシシなどの侵入を防ぐための防護柵

有害鳥獣等食害対策事業

5223万円

農作物への被害防止のため、捕獲や設備導入への補助などを行いました。

委員 捕獲頭数437頭の内訳はどうか。
農村整備課長 サルが25頭、イノシシが412頭である。

委員 防護柵の設置状況はどうか。
農村整備課長 令和3年度は風間地区などに設置し、総延長は23.6キロメートルと

防護柵の設置状況はどうか。
農村整備課長 令和3年度は風間地区などに設置し、総延長は23.6キロメートルと

※1 ガバメントクラウドファンディング…ふるさと納税の仕組みを活用し、地方自治体が特定の目的を達成するために寄付を募ること。
※2 SUKSK生活…山形市民が健康寿命を損なう原因を分析した結果、認知症や運動器疾患（骨折、転倒など）、脳血管疾患が全体の80%を占めていたことから、予防のために、食事（S）、運動（S）、休養（K）、社会（S）、禁煙・受動喫煙防止（K）に留意する「SUKSK生活」を提唱し、市民の健康に対する意識を高める取り組みを実施している。

青少年非行防止対策事業
286万円

繁華街での街頭指導や、
悩み解消のための電話相談
などを実施しました。

委員 令和2年度と比べて、
指導委員が声がけた人数が
大幅に増加したのはなぜか。

社会教育青少年課長 2年度
に増加した不審者への対策と
して、**青少年への積極的な注
意喚起の声かけ**を実施したこ
とや、新たに導入した**青色回
転灯着車でのパトロールの
実施に併せた声かけ**で増加し
たものである。

成人の祝賀式に係るキャ
ンセル料等補助事業
468万円

参加を県内在住の新成人
に限定したため、県外在住
の新成人に対して貸衣装の
キャンセル料などを補助し
ました。

委員 補助の限度額を9万円
とした根拠は何か。

社会教育青少年課長 他**の自
治体の状況や、着物などのレ
ンタル事業者へキャンセル費
用の確認**を行い、限度額を設
定したものである。

鳥獣生活環境被害
対策事業
571万円

市街地での鳥類の
フンや騒音の被害の
軽減のため、特殊な
音を出す機器の導入
などを行いました。

委員 購入した機器は
町内会などへ貸し出し
しているのか。

環境課長 令和3年度
に追い払いを行った地



▲鳥類の苦手な音が出る機器で追い払い

区で使用した方から、**重量が
あり、負担が大きい**との意見
があったため、**現在は職員が
対応**している。今後、貸し出
しの要望などがあれば検討し
ていく。

西部工業団地公園再編事業
2億447万円

複数の公園を集約して、
より質の高い公園を再編整
備するため、用地買収など
を行いました。

委員 事業用地の取得状況は
どうか。

公園緑地課長補佐 令和3年
度は20筆の用地を買収した。
なお、**令和4年5月**には残り
の**用地買収も完了**している。

中心市街地駐車場配置
適正化事業
418万円

駐車場施策の基本方針を
定める山形市駐車場配置適
正化計画の素案を作成しま
した。

委員 素案の内容はどうか。
まちづくり政策課長 分析の



▲造成が進む新公園整備予定地

結果、中心市街地の駐車場は
供給過多であったことから、
配置の適正化を図るとともに、
歩行者の安全性確保のため、
**出入口の集約化や、街の連続
性を確保するための緑化**など
の基本方針を定めている。

道路除排雪事業
14億5764万円

市道や歩道の除排雪など
を行いました。

委員 交差点の排雪なども強
化する必要があると考えるが、
排雪を行う基準などはどうか。
道路維持課長 **積雪量に応じ**

た基準で対応しており、交差

国民健康保険事業会計

点での排雪作業も、パトロー
ルを行いながら、**通行に支障
がないように実施**している。
令和3年度は、豪雪のため多
くの問い合わせがあったが、
今後も市民生活に影響がない
ように取り組んでいく。

委員 加入者が減少している
一方で、保険給付費は増加し
ているが、その要因は何か。
国民健康保険課長 **新型コロナ**

ナによる受診控えの反動のた
め、令和2年度と比較して検
査費や手術費、麻酔費が増加
していることから、保険給付
費が増加したものである。



▲計画的に進められている水道管更新工事

介護保険事業会計

委員 新型コロナウイルスの影響で収入が減少した方が対象となる介護保険料の減免制度の利用実績はどうか。

介護保険課長 令和3年度の減免決定件数は94件で、総額は521万3000円であった。

母子父子寡婦福祉資金貸付事業会計

委員 収入済額よりも収入未済額が多いが、今後の取り扱いはどうか。

子ども家庭支援課長 令和4

年3月に山形市債権管理条例が制定されたことから、令和4年度末に向けて、**不納欠損とすべき案件を整理**している。

市立病院済生館事業会計

委員 令和3年度の収入が大幅に伸びている要因は何か。

済生館管理課長 新型コロナウイルスの入院患者を受け入れるために**専用病棟を確保したこと**で**国から補助金が交付**されたことが主な要因である。

委員 新型コロナウイルスワクチン接種の実施に伴う病院への収入の状況はどうか。

済生館管理課長 令和3年度の収入済額は、**約3300万円**である。

水道事業会計

委員 令和3年度の給水収益が、2年度を下回った要因はなにか。

経営企画課長 核家族化に伴う世帯数増加のため、給水戸数は増加したが、**節水機器が普及**しており、**1人あたりの使用量が減**っている。

ることが要因と考えている。

委員 管路の経年劣化率と比べて、更新率がさほど上昇していない要因は何か。

上下水道部長 **市避難所への重要な幹線を優先して整備**しているが、**管径が太く、事業費もかかる**ことから、更新率は上がっていない状況である。今後、水道施設耐震化計画などに基つき、総合的に判断しながら整備を進めていく。

公共下水道事業会計

委員 化学肥料の価格が高騰しており、コンポストの活用が注目されているが、販売状況などはどうか。

浄化センター所長 **令和3年度末までの製造分は完売**している。過去5年間の出荷量は、年度ごとに異なるため、化学肥料価格高騰と出荷量の関係は現在のところ不明確である。

委員 高い利率の企業債を繰上償還してはどうか。

経営企画課長 繰上償還には手数料が発生するため、試算の結果、**定期償還との大きな差がない**ことから、通常の償還を考えている。

令和3年度 決算監査意見書要旨

一般・特別

一般会計の歳入では、前年度に比べ市債、地方交付税などが増加し、国庫支出金、諸収入などが減少している。市税収入の動向を見ると、依然として厳しい状況であるため、ふるさと納税やクラウドファンディングなど、一層の財源確保に取り組まれない。
一方、歳出では、前年度に比べ民生費、衛生費、土木費などが増加し、総務費、災害復旧費などが減少している。子育て支援など、多くの行政需要が見込まれることから、長期的な視野に立った行政経営を推進されたい。また、感染対策と経済活動の両立を図るとともに、市民の生活意識などの変化への対応も行っていく必要がある。

済生館

財政状態を示す経営分析に係る諸比率は、前年度に比べおおむね改善されており、経営努力の成果がうかがえる。済生館は、地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院として、地域の医療機関などと連携強化を図りながら、安全で安心できる質の高い医療の提供に取り組まれている。新型コロナウイルス感染症の収束は、依然として不透明な状況にあるが、地域における中核病院として求められる役割を果たされることを望むものである。
新たに策定された「済生館3カ年計画」では、新病院整備に向けた取り組みの推進などの多くの計画を掲げており、実現に向けて、諸施策を確実に進められたい。

水道

財政状態を示す経営分析に係る諸比率は、前年度と比較し、大きな変動は見られない。給水収益は、前年度を下回ったが、節水型機器の普及などにより、これからも水需要は減少傾向が続くことが予想され、収益の増加が見込まれるかは不透明な状況にある。今後とも資産と財産の有効活用を行うとともに、施設規模や稼働状況の適正化などを図り、一層の経営の効率化に努められたい。
近年、地震や集中豪雨などによる大規模な自然災害が県内でも毎年のように発生しており、災害に強い水道の構築が緊急の課題となっている。諸施策の実現に向けて、引き続き効率的な事業経営に努められたい。

公共下水道

財政状態を示す経営分析に係る諸比率は、前年度に比べポイント数の増減はあるものの、大きな変動はないが、企業債に依存する割合が比較的高いことがうかがえる。平成30年度からは、民間活力を活用した下水道使用料等徴収業務を含めた上下水道営業等包括委託を実施している。受益者負担の公平性を確保するため、より効果的、効率的な未収金対策となるよう努められたい。
令和4年度は、「山形市上下水道事業基本計画（後期計画）」の最終年度となり、汚水管渠の整備を概ね完了することなどを目標としているが、諸施策の着実な実現に向けて、引き続き効率的な事業経営に取り組まれない。

※ コンポスト…堆肥のこと。家庭から出る生ごみや落ち葉、下水汚泥などの有機物を微生物の働きを活用して発酵・分解することで作られる。

オミクロン株に対応した新型コロナウイルスワクチン接種や 原油価格・物価高騰への対策など

9月補正予算 一般会計総額 69億7,483万円を可決

委員 健康診査での聴力検査の結果にかかわらず参加できるのか。
長寿支援課長 人の声の聞こ

※
ヒアリングフレイルの予防や早期発見に取り組みます。

聴こえくつきり事業
165万円

補正予算審査の中から、いくつかの質疑を取り上げ、内容を要約してお伝えします。

9月の主な補正予算 一般会計 69億7,483万円

<主なもの> (千円以下切り捨て)

- 電力・ガス・食料品等価格高騰
緊急支援給付金給付事業 …… 13億3,350万円
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業
…………… 9億6,791万円
- 南沼原小学校校舎等改築事業
…………… 3億9,362万円
- 地域活性化プレミアム付電子商品券事業
(第3弾) …… 3億71万円
- 感染症対策経費 (PCR検査費用・入院費等)
…………… 2億6,932万円
- 道路維持補修事業
…………… 1億7,000万円

委員 65歳以上の市民が対象であるため、会場までの交通手段がない人も多いと思うが、実施会場を北部公民館と霞城公民館の2カ所に限定したのはなぜか。
長寿支援課長 モデル事業として実施するため、2カ所での実施としたが、状況を見ながら各地区の小規模な集まりでの実施などを検討していく。

えの状況をチェックするアプリを使用するため、健康診査の聴力検査では異常がない人も、聞こえの状態の把握のために参加することができる。

委員 現時点での接種率とワクチンの在庫状況はどうか。
新型コロナウイルスワクチン接種対策室長 令和4年9月末時点での3回目接種対象者の接種率は、全年代平均で77・4%、60歳以上の方や基礎疾患がある方を対象とした4回目接種の接種券送付者に対する予約率は、81・9%である。オミクロン株対応型のワクチンは、3回目接種以降でのみ使用されることから、既存のワクチンは、1・2回目接種で使用することになる。

委員 現時点での接種率とワクチンの在庫状況はどうか。
新型コロナウイルスワクチン接種対策室長 令和4年9月末時点での3回目接種対象者の接種率は、全年代平均で77・4%、60歳以上の方や基礎疾患がある方を対象とした4回目接種の接種券送付者に対する予約率は、81・9%である。オミクロン株対応型のワクチンは、3回目接種以降でのみ使用されることから、既存のワクチンは、1・2回目接種で使用することになる。

新型コロナウイルスワクチン接種事業
9億6791万円

委員 公募型プロポーター方
脱炭素型のライフスタイルへの転換推進などのため、電動自転車とサイクルポートを追加で整備します。

地域公共交通計画推進事業 (コミュニティサイクル導入事業)
2241万円

委員 サイクルポートを4カ所設置することだが、場所は決まっているのか。
交通政策室長 現在、6月補正予算に計上した12カ所の設置場所の交渉中である。今回追加予定の28カ所は、山形市交通結節点整備方針に基づき、主要な結節点に設置するほか、中心市街地の利便性向上の観点から、中心部の民間施設へ設置するなど、今後詳細を検討していく。

委員 サイクルポートを4カ所設置することだが、場所は決まっているのか。
交通政策室長 現在、6月補正予算に計上した12カ所の設置場所の交渉中である。今回追加予定の28カ所は、山形市交通結節点整備方針に基づき、主要な結節点に設置するほか、中心市街地の利便性向上の観点から、中心部の民間施設へ設置するなど、今後詳細を検討していく。



▲Q1に設置されているサイクルポート

※1 ヒアリングフレイル…聴き取る能力の衰えのこと。
※2 サイクルポート…コミュニティサイクルの貸出・返却を行う拠点。



▲多くの人が行き交う通路で読書機会を提供

委員 本の貸し出し手

山形駅東西自由通路に書棚を常設し、若者が本に親しむ機会の提供と、にぎわいの創出に取り組みます。

**仮称本のひろば
開設事業**
901万円

委員 理科室など、ほかの特
別教室へ冷暖房設備を設置す
る予定はあるのか。
学校施設整備室長 整備方針
では、図書室やコンピュータ
ー室、理科室にも設置する
こととしており、今後整備を
進めていきたい。

南沼原小学校と西山形小
学校の既存校舎に設置され
ている冷暖房設備を、ほか
の小学校の音楽室に移設し、
再利用します。

**小学校特別教室空調設備
整備事業**
7283万円

委員 収入保険の加入に必要
な青色申告のハードルが高い
ため、講習会の開催など、保
険加入前の支援も検討してい
く必要があるのではないかと
農政課長 複式簿記などが必
要となるため、認定農業者を
対象としたパソコン教室を実
施している。また、農協でも
青色申告への移行の説明会な
どを行っており、連携
して周知していく。

農業経営の安定と営農維
持を図るため、収入保険へ
の加入を支援します。

**農業経営収入保険
加入促進事業**
200万円

委員 毎年補正を行っている
が、当初予算で必要な経費を
計上することはできないのか。
道路維持課長 当初予算では、
要望内容を踏まえて必要な予
算を確保しているが、毎年2
50件以上補修の要望がある
ため、**新たな要望への対応や
工事の平準化を考慮しながら
補正**を行っている。今後も適
正な予算の確保に努め、国か
らの財源を確保するための手
法なども検討していく。

舗装道や側溝の補修、水
路改修などを行います。

道路維持補修事業
1億7000万円

委員 書棚にはどのくらいの
本を設置するのか。
図書館長 約100冊設置し、
2日に1回程度、職員が巡回
して本の補充などの整理を行
う予定である。

続きはどのように行うのか。
図書館長 貸出カードを持っ
ていない人にも利用してもら
えるように、図書館のリサイ
クル本を特別な手続きなく貸
し出し、読み終わったら返却
してもらって運用を考えている。

市民の皆さまのご理解を お願いします

議員が選挙区内の人にお金や物を贈ることは、公職選挙法で禁止されており、違反すると罰せられます。

有権者が議員へ寄付を求めることも禁止されています。

年賀状などのあいさつ状は 禁止されています！

議員が選挙区内の人に対し、自筆による答礼を除き、年賀状などの時候のあいさつ状（電報なども含む）を出すことは禁止されています。



はながたベニちゃんの **教えて!!** 議会あれこれ

Q 予算委員会ってなんだベニ？

A 予算委員会は、市のお金がどのように使われるのかなどを審査するための委員会で、補正予算や新年度予算の議案が市長から提出されたときに設置しているよ。議長を除く全議員で構成されていて、お金の使い方の分野別に、総務・厚生・産業文教・環境建設の各分科会を設置して詳細な審査をしているんだ。

3月定例会には、新年度の当初予算の議案が提出されるので、慎重な審査をするために、各分科会を2日間開催しているよ。

また、年度途中に新たな事業を行うことになったときなどには、補正予算が提出されるので、予算委員会を設置して審査をしているよ。

総務 厚生

産業文教 環境建設

委員会を開催しました

(7月臨時会

総務・産業文教・環境建設委員会)

(9月定例会 各常任委員会)



▲水での消火が不可能な現場で活躍

委員 旧県道山形山辺線に存在していた私有

(9月定例会)
市道の認定を審査

委員 どのくらいの頻度で協議会を開催しているのか。
河川整備課長 本市の水防計画などに関係する事項を協議する組織であり、**年1回開催**し、山形市水防計画の改定を行っている。

委員 納期を令和5年度末としているが、半導体不足などが影響しているのか。
警防課長 **社会的動向**が定まっていなかったために納期を5年度末までとされていたが、4年度中に車両を調達することが可能となったため、**艦装**後の令和5年秋頃に納車できる見込みである。

(7月臨時会)
化学消防ポンプ自動車を購入



消防

(9月定例会)
水防協議会の委員定数の上限を廃止



まちづくり

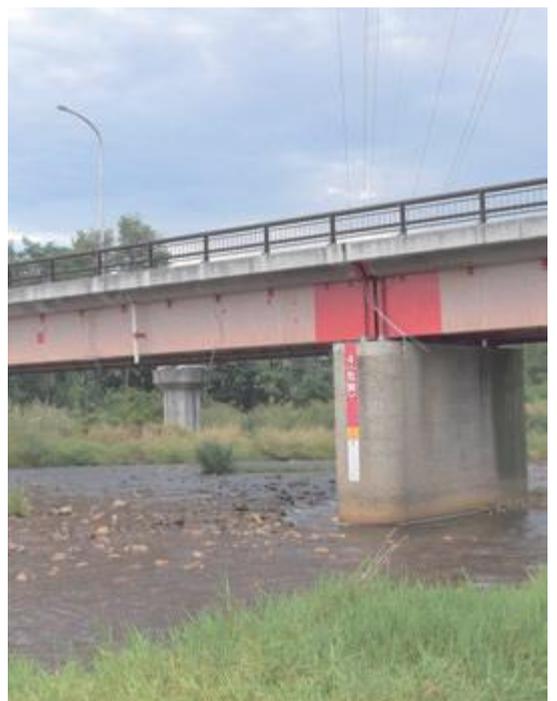
委員 水防体制の強化を図ることだが、何人の増員を想定しているのか。
河川整備課長 人命救助など災害現場での経験が豊富な陸上自衛隊や、通信サービスを提供している事業者、山形市医師会などから、**3人程度**の増員を想定している。

委員 国から条例改正の期限

(9月定例会)
山形市職員の定年年齢の引き上げと定年前の再任用制度を新設

市役所

地は、どのような経緯で判明したのか。
道路維持課長 **県から市道として引き継ぐ際に、改めて調査を行ったところ**、すでに供用している車道部分に私有地が存在していることが判明したものである。



▲河川の増水が頻発しているため、水防体制を強化

委員 新規採用職員の確保や職員の年齢構成の平準化に向けた考え方はどうか。
総務部長 段階的引き上げ期間中の退職は基本的に2年ごととなるが、**勸奨退職**などもあるため、**新規採用は毎年行う**予定である。また、採用人数の平準化を図るため、**前倒し採用**なども検討している。

委員 市役所は示されているのか。また、他市の状況はどうか。
職員課長 **令和4年9月定例会までが目途とされているが、東北の中核市などで9月定例会へ提案する自治体は本市と仙台市、福島市で、**県や他の中核市は12月定例会へ提案予定**である。**

※ 艦装…各種装備を車体へ取り付けのこと。

備蓄倉庫を計画的に整備
～大桑防災拠点広場～



防災対策（2班）

金沢市が大規模災害に備えて整備した大桑防災拠点広場には、緊急物資を備蓄するための防災備蓄倉庫や、トラックなどを横づけし、救援物資受け入れや仕分け、

搬出を行う場である屋根付避難広場棟が備えられています。また、平常時には周辺住民が自由に利用できるなど、憩いの場としても活用されています。

施設以外にも、民間で所有する井戸を活用して災害時の生活用水を確保する「災害時協力井戸制度」や、地域の事業所がボランティアとして登録する「かなざわ災害時等協力事業所制度」を設けるなど、災害時に住民と協力するための体制を整えていました。

公園と一体となった開かれた消防署
～京都市北消防署～



防災対策（1班）

令和3年3月に運用を開始した京都市北消防署は、地域に開かれた消防署をコンセプトとし、庁舎1階はオープンスペースとしているほか、消防車両や訓練の様子を見学できるデッキを備えることで、併設された大宮交通公園の来園者が自然に見学できる造りとしています。

また、建物自体に山肌を模した山岳訓練施設を設置するなど、さまざまな災害を想定した訓練を実施できる機能を備えているほか、外壁材には、年月とともに木の樹肌のような色合いとなり、錆が鋼材自体を守るコルテン鋼を採用するなど、景観と維持管理に配慮した設計となっていました。

委員会名	日程	調査地	調査項目
防災対策特別委員会（1班）	7月12日（火）～14日（木）	愛知県豊橋市 京都府京都市 京都府京都市	ドローン飛行隊を含む防災対策について 防災対策について 北消防署の概要について
防災対策特別委員会（2班）	7月19日（火）～21日（木）	埼玉県さいたま市 石川県金沢市 栃木県宇都宮市	さいたま市中央消防署の整備について 防災対策について 田んぼダムの普及促進について
まちづくり・有害鳥獣対策特別委員会（1班）	8月23日（火）～25日（木）	神奈川県平塚市 神奈川県小田原市 静岡県伊豆市	平塚文化芸術ホールの整備について 小田原駅東口お城通り地区再開発事業について 伊豆市鳥獣被害対策事業の取組について
まちづくり・有害鳥獣対策特別委員会（2班）	8月1日（月）～3日（水）	埼玉県さいたま市 石川県小松市 富山県富山市	市民会館おおみやの整備について 有害鳥獣対策について 中心市街地活性化の取組について

**特別委員会
視察報告**

本市議会では、先進的な施策を実施する他の自治体などへの視察を行っています。視察の成果は、本市の抱える課題解決や市への提言に活かされます。令和4年7月と8月に実施した特別委員会視察の内容をお知らせします。

公共交通を軸としたコンパクトなまちづくり



まちづくり・有害鳥獣対策（2班）

富山市では、路面電車をはじめとする公共交通を活性化させ、その沿線に都市機能を集積させるコンパクトなまちづくりに取り組んでいます。路面電車の環状

線化や南北の路線の接続などを行い、利便性の向上を図った結果、利用者の増加に加え、沿線地域の人口増加や地価の上昇などの効果につながったとのことでした。

また、まちなかのにぎわい創出を目的に整備された「グランドプラザ」は、ガラスの大屋根などを備える全天候型の多目的広場で、年間を通して音楽ライブなどのイベントが開催され、さまざまな人々が集う拠点になっています。

食肉加工センターを設置し、新たな特産品へ
～イズシカ問屋～



まちづくり・有害鳥獣対策（1班）

伊豆市では、毎年約2,000頭以上の有害鳥獣を捕獲し、その多くを山へ埋めていましたが、命あった動物を最大限に有効利用することが大切であると考え、

平成23年に食肉加工センター「イズシカ問屋」を設置して新たな特産品にすると同時に、個体を買取ることで狩猟者の負担を減らし、捕獲意欲の増進につなげていました。

「イズシカ問屋」では、市内で捕獲されたシカとイノシシを受け入れており、1日あたり平均5～6頭が搬入されています。令和元年には国産ジビエ認証を取得し、地元の精肉店などへ卸売りするなど、有効活用の取り組みが進められていました。

**2つの
特別委員会を
開催しました**

令和4年9月28日に、2つの特別委員会を開催しました。

防災対策特別委員会では、これまでの委員会活動で把握した課題の共有を行いました。課題として、女性目線での避難所運営や自助・公助の視点からの災害時備蓄品目の選定、避難所開設までの地域の方々との役割分担などがあげられました。

まちづくり・有害鳥獣対策特別委員会では、山形猟友会、山形市中心商店街まちづくり協議会、七日町商店街振興組合との懇談会を実施し、活動状況などの聞き取りや、意見交換を行いました。有害鳥獣対策では、捕獲した有害鳥獣の処分施設の整備などを求める意見、まちづくりでは、旧大沼の跡地の利活用などの課題が示されました。

今後も、課題解決に向けた調査を進めるとともに、活動成果の取りまとめと提言書の作成を行ってまいります。

橋本啓治氏
菊地トシ子氏

人権擁護委員のうち、2人の任期が12月31日で満了することに伴い、次の方を選任することに全会一致で同意しました。

人権擁護委員の候補者の推薦に同意

人事案件

12月定例会の日程
(予定)

11月24日(木)
～12月12日(月)

日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

なお、12月定例会で審査される請願・陳情の締め切りは、11月21日(月)です。

☎023(642)8404

視覚障がいのある方に
議会報のダイジェスト版を
配布しています

本市議会では、視覚障がいのある方に市議会への関心と理解を深めてもらうため、市議会報のダイジェスト版として、「点字版」、「声の議会報」(CD版)、「音声コード版」を作成・配布しています。作成には、山形点訳赤十字奉仕団と市内高等学校の放送部にご協力をいただいております。

配布をご希望の方は、随時受け付けておりますので、議会事務局までお問い合わせください。

請願・陳情

9月定例会で審議された請願は、継続審査中の2件と、新たに提出された1件です。陳情は新たに提出された1件を所管する委員会に配付しました。各委員会での審査結果は以下の通りです。

	件名 提出者	紹介議員	所管委員会	結果
請願	第4号(3) 継続 新型コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求めることについて 山形地方農民連 会長 吉田吉弘	遠藤 阿曾 吉久 隆	産業文教	不採択
	第5号(4) 継続 「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」提出について 山形県労働組合総連合 議長 勝見忍 ほか1名	阿曾 隆	産業文教	継続審査
	第6号(4)※ 新規 「消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書」を政府に送付することを求めることについて 山形民主商工会 会長 佐藤弘 ほか2名	佐藤 亜希子	総務	不採択
陳情	第7号(4) 新規 中国共産党による臓器収奪の即時停止ならびに人権状況の改善を求める意見書の提出に関することについて 井田敏美		総務	配付のみ

(※印は意見陳述が行われたものです。)

7月臨時会(花笠議会)



7月臨時会を7月22日に開催しました。7月臨時会では、山形市手数料条例の一部改正について、化学消防ポンプ自動車の購入についてなどの議案4件が上程され、それぞれ所管する総務、産業文教、環境建設委員会に付託し審査を行いました。

審査終了後に本会議を再開し、委員長報告を受けた後、採決した結果、全員異議なく可決および同意しました。

また、7月臨時会の開会に先立ち、山形花笠まつりを盛り上げようと、議員が企画した議場でのPR(花笠議会)が行われました。本会議場内を花笠で飾り付け、議員と市執行部職員が法被を着用し、華やかな中で花笠まつりをPRしました。



▲花笠まつりの成功を祈念する花笠実行委員

市政のことが聞きたい

一般質問とは 議員が、市政全般にわたる事務の執行状況や政策方針に対して、市長や担当する各部長などに質問することです。9月定例会では、9月13日と14日の2日間で8人の議員が質問を行いましたので、主な質問を紹介します。



「おむつのサブスクリプション」で
育児負担の軽減を！
高橋 公夫（令 政 会）

Q 市立保育園で、保護者が毎月定額の利用料を支払い、事業者が紙おむつを保育所へ直接届ける「おむつのサブスクリプション」を導入して負担軽減につながるでしょうか。

A 全国で導入が進んでいると認識しており、保護者にニーズ調査を行うなど、調査

研究していく。

Q スムーズな窓口対応と加齢性難聴者のストレス軽減を図るため、福祉部門などの窓口に対話支援機器を導入してはどうか。

A 加齢性難聴者との対話に有効であるため、多くの高齢者の相談対応を行う福祉関係の窓口で活用していく。

Q 新型コロナのクラスターを防ぎ、子どもの安全・安心を守るため、各放課後児童クラブへの静養室の整備に早急に取り組んではどうか。

A 放課後児童クラブの実情を把握し、小学校と連携した隔離スペースの確保への相談に応じながら、効果的な感染防止対策の情報提供と支援を行っていく。

Q 放課後児童クラブの会計・労務管理事務を外部委託する経費を補助することで、放課後児童支援員の事務負担を軽減し、保育に専念できる環境整備に取り組むべきではないか。

A 育成支援の向上などのため、各クラブへの聞きとりを行い、国の補助制度の活用に向けて検討していく。

一般質問をインターネットで簡単視聴！

令和4年9月定例会の一般質問の様子は、「山形市議会インターネット議会議中継」サイトに配信しています。

インターネットによる配信では、各議員の一般質問の内容全てをご覧いただくことができます。

また、生中継での配信も行っておりますので、次回の令和4年12月定例会開催時には、ぜひご利用ください。



ウェブサイト

山形市議会 中継 で 検索



※紙面の都合により、「新型コロナウイルス感染症」を「新型コロナウイルス」と表記しています。

※1 サブスクリプション…定額料金で、製品やサービスを一定期間利用することができるビジネスモデル。一般的に「サブスク」と略される。
 ※2 対話支援機器…マイクで集音した声の周波数を調整し、スピーカーから聞き取りやすい音声で出力することで、コミュニケーションを円滑化するための機器。



▲「ととのう」サウナの整備支援を



健康増進&観光振興!!
選ばれるサウナで市の活性化を!

仁藤 俊 (新翔会)

Q 投票機会を確保するため、重度の障がい者を対象に、自宅などと投票所を往復するタクシー券を交付するなど、移動支援に取り組んではどうか。
A 本市では移動支援などの福祉サービスを提供しており、投票の際に利用が可能である。福祉サービスの周知を図るとともに、他市の事例を調査研究していく。

Q 障がい者が不安なく投票できるように応対マニュアルを作成し周知するなど、投票事務従事者の対応力の向上を図ってはどうか。
A 介護や介助の専門家と連携して対応力向上に努めるとともに、投票所内のルールや代理投票制度などを広く周知し、投票しやすい環境づくりを推進していく。

Q 障がい者などの要配慮者の速やかな避難のため、福祉避難所へ直接避難できるように取り組んではどうか。
A 医療的ケア児や重度心身障がい児などは、一時避難所への避難が困難な場合があるため、個別避難計画の作成と併せて検討していく。

Q 分譲開始から20年近くが経過した蔵王みはらしの丘の中核施設として計画されたスポーツコミュニティ施設は、早期に整備すべきと考えるが、現在の取り組み状況はどうか。
A 幅広く土地の活用を検討するため、プロジェクトチームを立ち上げ、さまざまな可能性を探っている。居住者にとって望ましい在り方に向けて努力していく。

Q 旧千歳館利活用に向けた建物の歴史的価値や料亭文化を活かした都市公園の整備の進展状況はどうか。
A 建物の利活用と併せた基本構想を4年度中に策定することとしており、市街地内の魅力ある緑のオープンスペースとして整備していく。

Q やまがた舞子の後継者不足が課題となっているが、どのように存続させていくのか。
A やまがた紅の会が高校生向けに開催するイベントなど、採用活動の成果が上がっており、応募者が複数名いると聞いている。

Q ワンストップで対応する季節限定の除排雪対策窓口を開設してはどうか。
A 4年度の試みとして、防災対策課へ来庁者用の案内窓口を設置する。

Q 冬期間のウォーカブル事業の取り組みをどのように考えているのか。また、2年間の社会実験後は、山形らしいウォーカブル事業をどのように展開していくのか。
A 消費道路のネットワーク化を進めるとともに、民間施設と連携し、四季を通じて歩きやすく、住みやすいまちづくりを進めることで、またなか居住を促進していく。また、商店街組織などの独自の取り組みとして自走していくことを目指し、街に新たなにぎわいを創出することで、中心市街地の活性化につなげていく。

Q 医療的ケア児…日常生活および社会的生活を営むために、人工呼吸器や胃ろうなどによる医療的ケアを必要とする児童。
Q ウォーカブル…歩く「walk」とできる「able」を組み合わせた造語。居心地が良く歩きたくなることを意味する。



▶おむつのサブスクは全国的に増加中



物価高騰対策と市政課題の解決双方の実現を！

武田 聡

市長 (緑 政 会)



▲旧大沼の土地を活用した新病院の整備

Q 物価高騰などの厳しい生活状況を踏まえて、多くの自治体が導入している高校3年生までの医療費無償化を開始してはどうか。

A 物価高騰対策として独自の負担軽減策を行ってきたが、医療費無償化の拡充は全体的な子育て支援施策の中で総合的に検討していく。

Q 総合スポーツセンター野球場東側の第5駐車場に、多目的に使える稼働床式の屋内50メートルプールを整備してはどうか。また、整備後の空いた土地を活用することで、

山形に個性あふれる文化の創造を

佐藤 秀明

市民連合山形市議員

や交流を促進し、新たな事業や商品などを創造していく。

Q 済生館の建て替えの際は、文化振興の観点でホスピタル

Q やまがたクリエイティブシティセンターQ1を今後どのように活用していくのか。
A 定期的なイベントの開催

老朽化が進む施設の再整備も可能になるのではないかと。A 県全体の競技力向上や広域利用が見込まれる施設であるため、県に整備を要望してきたが、動きは見られない。総合スポーツセンターは老朽化が進んでおり、今後、大規模改修や国民スポーツ大会の開催などで整備が必要となった場合には検討を行う。

Q 山形市健康ポイント事業SUKSKは、事業開始から3年が経過しており、内容を抜本的に見直す時期であると考えはどうか。
A 参加者の増加状況やアンケート結果、KPIによる評価などを踏まえて、事業内容を評価し、必要があればアプリの抜本的な改修を検討していく。

Q アートを導入してはどうか。
A 先進事例を参考に導入を検討していく。

Q 物価上昇対策として、生活困窮者への支援制度を整えるべきと考えるがどうか。
A 電気・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の支給に向けた対応を検討し、必要な支援を実施していく。

Q ニーズの高まりが予想される外国人労働者の生活環境の整備促進が必要ではないか。
A 外国人を含めた住宅確保要配慮者の円滑な入居を促進するため、居住支援協議会の設置準備を進めている。市国際交流協会が日本語教育の講座を実施しており、関係機関と連携して支援していく。

Q 済生館の整備構想が示されたが、整備場所は定まっていない。現在の敷地内を中心に整備することを早期に決定し、旧大沼の土地活用を進めるべきではないか。
A 旧大沼や済生館を含む一帯が中心市街地を牽引するエリアとなるように旧大沼の建物の利活用策を検討しているが、設備の老朽化が激しく、中期的な暫定利用は難しい。

Q 保育士・介護職員などの処遇改善が実施されたが、賃金の実態はどうか。
A 令和3年度の全体平均で、保育士などは月額90000円程度で改善が図られており、介護職員などの賃金も改善されていると認識している。

Q 公立中学校の休日部活動の地域移行が進められているが、指導体制の整備や保護者負担などの課題がある。関係団体と協議会を早期に立ち上げるなど、対応を急ぐ必要があるのではないか。
A スポーツや文化活動の有識者、PTAや学校の代表者なども含めた検討協議会を令和5年度に立ち上げる方向で調整している。現場の中学校の校長会と意見交換を行っているが、具体化には、さまざまな課題があることから、国や県の動向を注視しながら、関係団体などと連携して対応していく。

Q 対応はどうか。
A 国の通知や山形市建設工事元請・下請関係の適正化指導指針に基づき、下請状況などの把握、指導を行っている。

Q 住居確保給付金の特例措置の申請期限が迫っているが、家賃低廉化補助の対象を早急に拡大すべきではないか。
A 住宅確保要配慮者への住

Q 令和元年6月に建設業の担い手3法が施行されたが、

Q 住居確保給付金の特例措置の申請期限が迫っているが、家賃低廉化補助の対象を早急に拡大すべきではないか。
A 住宅確保要配慮者への住

*1 KPI…Key Performance Indicator (重要業績評価指標)の略称。目標を達成するための取り組みの進展状況を測定するための指標。
*2 ホスピタルアート…医療や福祉施設で絵画や音楽などの創作・展示・発表などを行う活動のこと。
*3 担い手3法…「公共工事の品質確保の促進に関する法律」「建設業法」「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」の3つの法律のこと。



▲市内産野菜を活用した学校給食



阿曽 隆 (日本共産党山形市議員)

学校給食の無償化を 再度もとめる！

Q 学校給食に使う農作物の有機化を進め、子どもたちの

A 無償化には多額の予算が必要であり、現時点で永続的に負担し続けるという判断を行うことは困難である。生活支援や少子化対策などの観点から、学校給食費だけではなく、他の子育て支援策や福祉政策も含めて総合的に検討していく。

Q 学校給食費の無償化は、中学校のみの実施であれば、3億円程度の予算で実現できるが、段階的に取り組んではどうか。

A 無償化には多額の予算が必要であり、現時点で永続的に負担し続けるという判断を行うことは困難である。生活支援や少子化対策などの観点から、学校給食費だけではなく、他の子育て支援策や福祉政策も含めて総合的に検討していく。

A 国や県が作成した指導資料を活用して、性教育を含めた「いのちの教育」を進める

Q 性暴力や望まない妊娠、性感染症などから子どもたちを守り、ジェンダー平等社会を実現していくために、学校教育の現場で、国際的に主流となっている人権に基づいた包括的性教育を推進すべきではないか。

A 保護者や学校などの意見を聞きながら、良質な食材の安定的な数量の確保や価格などの供給体制を含めて、関係機関と連携を図りながら検討を進めていく。

Q 令和5年10月から始まるインボイス制度は、中小事業者やフリーランスにとって負担が大きく、廃業を招くおそれがあるため、導入中止を国に求めていくべきではないか。

A 制度の導入に伴い、現在免税事業者となっている事業者への影響が懸念されている。円滑な施行に向けて、商工会議所などの関連団体と連携しながら取り組んでいく。

A 山間部などに点在する水道未給水地域では、簡易水道や小規模水道などの組合組織

Q 本市には、上下水道部の給水区域ではない水道未給水地域が残されているが、給水区域を拡大し、段階的に解消していく考えはあるのか。

A 制度の導入に伴い、現在免税事業者となっている事業者への影響が懸念されている。円滑な施行に向けて、商工会議所などの関連団体と連携しながら取り組んでいく。

Q 水道未給水地域の多い中山間地では、人口減少や高齢化が進んでおり、水道施設や水道料金の維持が難しくなっている。市が施設維持や水質確保の責任を持つこととし、費用や検査料などを負担すべきではないか。

A 要請がある場合には、水質検査や施設点検への技術的なアドバイスの実施や、相談などに応じていく。人口減少や高齢化などの状況変化への対応は、実際に維持管理などを担っている方々の意見を聞き、課題を把握しながら検討していく。

Q 相続登記の義務化の周知と相談窓口の拡充を図る必要

A 山形市住生活基本計画策定の中で検討していく。

Q 市営住宅の全般的な改善が必要ではないか。

Q 山形市地球温暖化対策実

A 地籍調査事業計画の見直しの中で検討していく。

Q 地籍調査は問題が生じている所から実施してはどうか。

A ニーズの動向などを調査し検討していく。

Q (仮称)山形北インター産業団地などに水素ステーションの整備を促進してはどうか。

A 行計画(区域施策編)は、ゼロカーボンシティ実現を裏付ける計画とすべきではないか。実効性の高い計画となるように検討していく。

A 子育て支援施策全体の中で総合的に検討していく。

Q 高校3年生までの医療費無償化の考えはどうか。

Q 観光地域づくり法人であるおもてなし山形が実証実験中の体験型旅行商品を、本格的に事業展開してはどうか。継続して実施されるように働きかけていく。



▲創造都市やまがたの拠点施設Q1

※1 ゼロカーボンシティ…2050年に二酸化炭素の排出量を実質ゼロを目指す旨を首長自らがまたは地方自治体として表明した地方自治体のこと。
※2 インボイス制度…事業者同士の取引の際に売手が買手に対して交付する、正確な適用税率が記載された適格請求書(インボイス)を用いることで、消費税の仕入税額控除を受ける制度。



田中 英子(新翔会)

安心して外出できる まちづくりを

Q 病気などで尿漏れパッドを使用する男性やトランスジェンダーの方への配慮のため、市有施設の男性用個室トイレにサンタリーボックスを設置してはどうか。

A 尿漏れが原因で外出がおっくうになるなど、日常生活に制限が生じることもあるため、安心して外出できる環境の整備と、性の多様性の視点から、設置を検討していく。



▲オストメイト対応トイレの設置を

Q 山形市バリアフリーガイドマップに、男性用個室トイレのサンタリーボックス設置情報を掲載してはどうか。また

Q 南沼原小学校現校舎の跡地利用に向けた検討状況はどうか。

A サウンディング型市場調査で寄せられた提案を踏まえて利活用方針を検討している。地元町内会や関係機関と丁寧に対話を行い、令和5年1月の新校舎供用開始までに方向性を示せるように進めていく。

Q 旧千歳館を芸術文化団体の拠点として活用し、やまが

A 市民や観光客が楽しめるようにしてはどうか。

Q 国指定史跡であるため、文化庁との調整を図りながら、花や緑を楽しむことができる空間の創出を検討していく。

Q 中心市街地にあるほっとなる広場公園や第二公園へPark-PFIを導入し、街なかのにぎわい創出を図って

A 旧千歳館の利活用に向けて令和3年度に実施したサウンディング型市場調査の結果を踏まえて、基本構想の策定を進めている。観光客のみではなく市民にも親しんでもらえる場となるように、芸術文化活動も含めた形でのにぎわい創出を図っていく。

Q 清風荘・もみじ公園の駐車場不足や東側駐車場へのアクセス道路の整備に向けた取り組みの状況はどうか。

A 東側駐車場までのアクセス道路は幅員が狭く、電柱などの障害物もあるため、充分に機能を果たしていないことから、障害物の移設など、改善案の検討を進めている。

た、オストメイト対応トイレ設置施設一覧に、施設名と所在地を併記してはどうか。

A 男性用個室トイレのサンタリーボックス設置状況の追加掲載や、オストメイト対応トイレの表示方法の見直しを行い、掲載内容の充実や利便性の向上を図っていく。

Q 南沼原小学校現校舎の跡地利用に向けた検討状況はどうか。

A サウンディング型市場調査で寄せられた提案を踏まえて利活用方針を検討している。地元町内会や関係機関と丁寧に対話を行い、令和5年1月の新校舎供用開始までに方向性を示せるように進めていく。

Q 旧千歳館を芸術文化団体の拠点として活用し、やまが

A 市民や観光客が楽しめるようにしてはどうか。

Q 国指定史跡であるため、文化庁との調整を図りながら、花や緑を楽しむことができる空間の創出を検討していく。

Q 中心市街地にあるほっとなる広場公園や第二公園へPark-PFIを導入し、街なかのにぎわい創出を図って

A 旧千歳館の利活用に向けて令和3年度に実施したサウンディング型市場調査の結果を踏まえて、基本構想の策定を進めている。観光客のみではなく市民にも親しんでもらえる場となるように、芸術文化活動も含めた形でのにぎわい創出を図っていく。

Q 清風荘・もみじ公園の駐車場不足や東側駐車場へのアクセス道路の整備に向けた取り組みの状況はどうか。

A 東側駐車場までのアクセス道路は幅員が狭く、電柱などの障害物もあるため、充分に機能を果たしていないことから、障害物の移設など、改善案の検討を進めている。

Q 旧大沼と周辺エリア一帯は、済生館の整備とどのように連携させ、利活用を図っていくのか。

A 新型コロナなどの影響で状況が大きく変化したことから、山形市中心市街地グラウンドデザインの改訂作業を進めており、済生館再整備の検討と併せて、旧大沼や済生館を含むエリア一帯の利活用を検討していく。

Q 新斎場の整備に向けた本市と山市、山辺町との検討状況はどうか。

A 4年5月から2市1町でワーキンググループ会議を立ち上げ、基本構想の策定に向けた作業を進めている。建設場所などの具体的な事項は、2市1町での調整結果を踏まえて検討していく。

Q 旧大沼と周辺エリア一帯は、済生館の整備とどのように連携させ、利活用を図っていくのか。

A 新型コロナなどの影響で状況が大きく変化したことから、山形市中心市街地グラウンドデザインの改訂作業を進めており、済生館再整備の検討と併せて、旧大沼や済生館を含むエリア一帯の利活用を検討していく。

Q 動物に思い入れがあるNPO団体などに、市動物愛護センターの運営を委託してはどうか。

A 市民への浸透が必要なおとに加え、今後も地元やボランティア団体との関係を深めていく必要があることから、市直営が適切だと考えている。



菊地健太郎(新翔会)

山形発、 世界にも煮デューを

Q 山形発 順に異国で 著

とりて 10月2日は 世界にも煮デュー

A 国を越え 笑顔もたらす

いも煮の輪 食べる誰もが やまがたを思ふ

Q 霞城公園に四季の変化が

楽しめる花の広場を整備し、

*1 トランスジェンダー…こころの性からだの性が一致していない人のこと。
*2 サウンディング型市場調査…市有地などの有効活用に向けて、民間事業者と意見交換を行い、さまざまなアイデアや意見を把握する調査。
*3 短歌形式で行われた菊地議員の提案に対して、今後検討していくことを表現した市長の返歌。
*4 Park-PFI…園路、広場などの整備を一体的に行うことを条件に、都市公園内での飲食店、売店などの公園施設の設置・管理を行う民間事業者を公募により選定する制度。



▲多くの店舗で利用できるようになったベニpay



データ活用を推進し 市民ニーズを捉えた政策立案を！

しげあき 渋江 朋博 (緑 政会)

Q 外国資本が蔵王温泉地区で無秩序な開発を行わないように、開発行為のルール作りを行ってはどうか。
A 周辺に影響をおよぼす可能性のある開発行為の場合は、事前に周辺住民に説明会を開催し、同意を得るように求めている。引き続き指導を行い、無秩序な開発とならないように努めていく。

Q 御殿塚周辺の街区整備では、エリア全体のタウンマネジメントが必要ではないか。
A エリアが景観重点地区に指定されることで、地域で運営し、景観が担保されることを目指していく。
Q 各学校へのプール設置に代えて、通年使用できる屋内公認プールを整備し、持ち回

りで各学校が使用できるようにはどうか。
A 他自治体を参考にしながら、学校のプールの在り方を調査研究していく。
Q 市立病院済生館新病院整備基本構想が策定されたが、県立中央病院との機能分担をどのように考えているのか。
A 県の次期保健医療計画の

検討内容を踏まえながら、村山二次医療圏内の医療機関との機能分化と連携強化を推進していく。
Q 行政DXの推進と併せて業務の進め方や組織体制を見直すべきではないか。
A DXの進展や社会環境の変化に合わせて見直しを行っていく。



▲山形のいも煮を世界に発信

Q 小白川街道の無電柱化事業の実現に向けた進展状況はどうか。
A 地元町内会と協力して地域の組織作りを進めている。今後は、地域住民を対象とした勉強会を開催し、無電柱化事業への理解を深め、合意形成を目指していく。

Q ベニpayやSUKSKポイントと連携した電子地域通貨を導入すべきと考えるがどうか。
A 地域活性化の効果が見込まれるが、大手電子決済サービスを上回る利便性の提供や取扱い店舗の確保などの課題も指摘されている。先進自治体の動向を踏まえて、有効性や在り方を研究していく。

Q 保護者や保育園の負担軽減のため、「おむつのサブスクリプション」を市立保育園で導入してはどうか。
A 全国でも導入が進んでいると認識しており、今後、ニーズ調査などを行い調査研究していく。

Q 部活動の地域移行へのスケジュールはどうか。また、生徒や保護者から十分に意見を聞く必要があると考えるがどうか。
A スポーツや文化活動の有識者やPTAなども含めた検討協議会を令和5年度に立ち上げる予定である。生徒のニーズを把握し、国や県の動向を注視しながら、関係団体などと連携して対応していく。

Q こども医療費の無償化の対象を高校3年生まで拡充すべきではないか。
A 国や県に、こども医療給付制度の確立や拡充を要望している。人口が増加している先進地の事例などを参考に、

Q ICTを活用して収集したビッグデータを分析し、行政経営や新たな事業計画へつなげてはどうか。また、専門知識やスキルを持つ職員を採用してはどうか。
A 本市でもビッグデータを収集、分析し、政策検討に活

Q 市有施設の男性用個室トイレにサニタリーボックスを設置してはどうか。
A 尿漏れが原因で外出がおっくうになるなど、日常生活に制限が生じることもある

Q 投票率の向上や地域経済の活性化に有効な選挙割の取り組みを広げるため、投票済証を発行すべきではないか。
A 他自治体の取り組みを調査し、検討していく。

※1 DX…デジタルトランスフォーメーション (Digital Transformation) の略称。データとデジタル技術を活用して、産業構造や組織を変化させること。
※2 ベニpay…山形市地域活性化プレミアム付電子商品券のこと。スマートフォンと二次元コードを活用したキャッシュレス決済。
※3 ビッグデータ…IT技術の発達に伴い取得することが可能となった大量のデータ群のこと。社会の問題解決やビジネスを有利に進めるためのデータとして用いられる。

魅力あふれる山形市を目指して

議員と意見交換をしませんか？

9月定例会での審議内容や結果、各常任委員会と特別委員会のトピックスなどを、市議会議員が市民の皆さまへ分かりやすくお伝えする「議会報告会」を開催します。

この報告会では議会での議論の概要を知ることができるほか、魅力あふれる山形市を作り上げていくために、市政の課題などについて市議会議員と意見交換ができます。

《議会報告会》

※参加にはお申し込みが必要です。詳しくは議会事務局(023-642-8404)までお問い合わせください。

期 日：令和4年11月4日(金)

時 間： **第一部** 午前10時30分から1時間程度 (午前10時より受付)

第二部 午後6時30分から1時間程度 (午後6時より受付)

場 所：議場 (市議会棟3階)

対象者：山形市内在住者

定 員：各回60人程度

持ち物：やまがた市議会報「みちしるべ」
令和4年11月1日号 (本号)



各委員会のトピックス

総務委員会	第一部	「行かない」、「書かない」、「迷わない」市役所について
	第二部	文化創造都市とQ1について
厚生委員会	共通	新型コロナ対策などについて
産業文教委員会	共通	旧大沼の利活用について
環境建設委員会	共通	西部工業団地公園再編事業について
防災対策特別委員会	第一部	災害時の避難所の設備、運営とハザードマップなどでの危険箇所の把握・対策について
	第二部	消防本部庁舎の現状と課題について
まちづくり・有害鳥獣対策特別委員会	共通	済生館、市民会館の改築と跡地の活用・有害鳥獣対策に関することについて

編集後記
 円安・物価高が長引き、今後の見通しも不透明なまま秋を迎えました。新型コロナウイルスを迎えており、ウィズコロナで晩秋と初霜の季節を過ごしたいと思います。

9月定例会では、コロナ禍の難局からの一日でも早い脱却のため、活発な議論が行われました。この紙面からその一端が伝われば幸いです。

さて、11月4日には、本会議場を会場として3年ぶりに議会報告会を開催します。紙面では伝えきれなかった審議の経過や各委員会のトピックスをお伝えするほか、議員との意見交換ができますので、皆さまお誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください。

広報広聴委員 荒井 拓也

スマホで視聴できます

スマートフォン・タブレットなどで本会議や予算委員会などの模様(生中継・録画)が視聴できます。お気軽にご活用ください。



ウェブサイト

山形市議会 中継

で 検索